

# 新型コロナナ 政策を 振り返る

2023

6月24日(土)

14:00 ~ 16:30

基調講演

大竹 文雄

京都大学経済研究所 特定教授  
大阪大学感染症総合教育研究拠点 特任教授



基調講演

岩本 康志

東京大学大学院 経済学研究科 教授



パネルディスカッション

「新型コロナ政策を振り返る  
～政治、経済、倫理の観点から」

コーディネーター  
大竹 文雄 × 岩本 康志 × 児玉 聡 × 待鳥 聡史

東京大学大学院 経済学研究科 教授  
京都大学大学院 文学研究科 教授  
京都大学 公共政策大学院 院長・教授

参加費：無料



会場対面 150名 (先着順)

左のコードまたはホームページよりお申し込みください。

<https://www.caps.kier.kyoto-u.ac.jp/>

ハイブリット開催の予定、オンライン参加希望者が少数の場合は対面のみとなります。  
(オンライン参加に関する情報は、オンライン参加希望者のみにお伝えします)

(御所 蛤御門前)

会場：京都ガーデンパレス

<https://www.hotelgp-kyoto.com/access/>

# 新型コロナ政策を振り返る

## 登壇者紹介



大竹 文雄

京都大学経済研究所 特定教授  
大阪大学感染症総合研究拠点 特任教授

プロフィール  
京都府生まれ 大阪大学博士（経済学）  
大阪大学助手、大阪府立大学講師、  
大阪大学社会経済研究所教授、  
大阪大学大学院経済学研究科教授等を経て、2021  
年から現職。専門は労働経済学・行動経済学。  
格差問題の実態と原因を実証した『日本の不平等  
—格差社会の幻想と未来』で日本学士院賞、サン  
トリー学芸賞、日経・経済図書文化賞などを受賞。  
著書に『経済学は役に立ちますか？』『行動経済学  
の使い方』『EBPM —エビデンスに基づく政策形成  
の導入と実践』『行動経済学の処方箋』など。



岩本 康志

東京大学大学院  
経済学研究科 教授

プロフィール  
1961 年生まれ。京都大学経済学部卒業  
大阪大学経済学博士。  
京都大学経済研究所助教授、  
一橋大学大学院経済学研究科教授等を経て、現職。  
専門は公共経済学、マクロ経済学。  
著書に『健康政策の経済分析』（共著、東京大学出  
版会、第 60 回日経・経済図書文化賞受賞）他。  
主に社会保障と政策評価の研究に従事する。



待鳥 聡史

京都大学  
公共政策大学院 院長・教授

プロフィール  
1971 年生まれ。京都大学法学部卒業  
京都大学大学院法学研究科博士後期課程（政治学  
専攻）中途退学。京都大学博士（法学）。大阪大学  
助教授などを経て、現職。専攻は比較政治論。  
主な著書に『首相政治の制度分析—現代日本政治  
の権力基盤形成』（千倉書房、サントリー学芸賞受  
賞）『代議制民主主義—「民意」と「政治家」を問  
い直す』（中公新書）、『政治改革再考』（新潮社）  
など。



児玉 聡

京都大学大学院  
文学研究科 教授

プロフィール  
1974 年大阪府生まれ。京都大学大学院文学研究科  
博士課程研究指導認定退学。博士（文学）。東京大  
学大学院医学系研究科専任講師等を経て現職。  
主な著書に『COVID-19 の倫理学』（ナカニシヤ出  
版、2022 年）、『実践・倫理学』（勁草書房、2020  
年）、『正義論』（共著、法律文化社、2019 年）、  
『入門・倫理学』（共編、勁草書房、2018 年）、  
『マンガで学ぶ生命倫理』（化学同人、2013 年）  
など。

## Program

14:00 あいさつ  
西山 慶彦  
京都大学経済研究所長・教授

### 第1部 基調講演

14:05 「新型コロナ対策の経緯」  
(20分) 大竹 文雄

14:25 「健康と自由のトレードオフ  
(20分) —経済学の視点」  
岩本 康志

14:45 休憩  
(20分)

### 第2部 パネルディスカッション

15:05 「新型コロナ政策を振り返る  
(80分) ~政治、経済、倫理の観点から」  
大竹 文雄（コーディネーター）  
岩本 康志  
児玉 聡  
待鳥 聡史

16:25 閉会挨拶  
(5分) 溝端 佐登史  
京都大学経済研究所特任教授  
先端政策分析研究センター長

【司会】宇南山 卓  
京都大学経済研究所教授  
先端政策分析研究センター副センター長

やむを得ず予定が変更になる可能性があります。予めご了承のほどお願い申し上げます。